
第3次焼津市環境基本計画

(原案)

令和4年8月

第3次焼津市環境基本計画の構成

第1章 計画の基本的事項

■計画策定の背景

- ・社会情勢の変化
- ・環境に関する動向

■第2次計画の評価

- ・数値目標による評価
- ・市民意識調査による評価

■基本的事項

- ・計画の目的・位置付け・期間・範囲・地域・主体・基本的考え方 等

第2章 環境の現状

■焼津市の概況

■脱炭素社会

■循環型社会

■自然共生社会

■安全安心社会

■統合的な取り組み

第3章 計画の目標

■基本理念（焼津市環境基本条例より）

- ・市民が安全で健康かつ快適な生活を営める健全で恵み豊かな環境を確保し、将来の世代に継承する
- ・自然と人との共生を確保し、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築するために、すべての人が自主的かつ積極的に取り組む
- ・地域の環境が地球環境と深く関わっているとの認識のもと、すべての事業活動及び日常生活において、地球環境の保全を推進する

■望ましい環境像

- ・2050年度の焼津市のあるべき姿

第4章 取り組みの推進

■数値目標 ■市の環境施策（重点取り組み） ■市民・事業者の取り組み

脱炭素社会

地球温暖化、
再生可能エネルギー、省エネルギー、交通、
緑地、適応

循環型社会

廃棄物の減量・
再使用・再資源化、適正処理、
環境美化

自然共生社会

森林・農地、
河川、海岸、
水資源、生物多
様性、自然との
ふれあい

安全安心社会

水質、大気・悪臭、
騒音・振動、
有害化学物質、
公害

統合的な 取り組み

環境教育・環境
学習、環境情報、
環境保全活動、
環境と経済

第5章 第2次焼津市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）・ 焼津市気候変動適応計画

■地球温暖化とは

- ・地球温暖化のメカニズム
- ・地球温暖化による影響・将来予測

■実行計画・適応計画の概要

- ・地球温暖化に関する動向
- ・計画の基本的事項

■温室効果ガス排出量の現状

- ・温室効果ガス総排出量

■温室効果ガス排出量の削減目標

- ・将来推計
- ・削減目標

■地球温暖化（緩和策・適応策）に関する取り組み

- ・緩和策（再生可能エネルギーの利用促進、区域の事業者・住民の活動促進、地域環境の整備及び改善、循環型社会の形成）
- ・適応策（農業・水産業、水環境・水資源、自然生態系、自然災害、健康 など）

第6章 計画の推進システム

■計画の推進を支える体制

■計画を管理するためのしくみ

目 次

第1章 計画の基本的事項	1
第1節 計画策定の背景	1
第2節 第2次計画の評価	4
第3節 基本的事項	8
第2章 環境の現状	11
第1節 焼津市の概況	11
第2節 脱炭素社会	14
第3節 循環型社会	20
第4節 自然共生社会	23
第5節 安全安心社会	30
第6節 統合的な取り組み	34
第3章 計画の目標	37
第1節 基本理念	37
第2節 望ましい環境像	38
第3節 環境目標	39
第4章 取り組みの推進	41
第1節 取り組みの検討の経緯	41
第2節 各主体の取り組みについて	41
第3節 取り組み方針と取り組み内容の見方	42
第4節 第3次焼津市環境基本計画の体系	43
取り組み方針 01 エネルギーを有効利用するまち	44
取り組み方針 02 緑豊かで脱炭素なまち	46
取り組み方針 03 気候変動に適応するまち	48
取り組み方針 04 廃棄物の少ないまち	50
取り組み方針 05 廃棄物が適正に処理されるまち	52
取り組み方針 06 自然環境を守るまち	54
取り組み方針 07 多くの生き物・自然とふれあえるまち	56
取り組み方針 08 水と空気がきれいで静かなまち	58
取り組み方針 09 有害化学物質による汚染や公害のないまち	60
取り組み方針 10 環境を知り・学び・活動するまち	62
取り組み方針 11 環境と経済が両立するまち	64
第5章 第2次焼津市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）	
・焼津市気候変動適応計画	66
第1節 地球温暖化とは	66
第2節 実行計画・適応計画の概要	68
第3節 温室効果ガス排出量の現状	70
第4節 温室効果ガス排出量の削減目標	71
第5節 地球温暖化対策（緩和策・適応策）の取り組み	73
第6章 計画の推進システム	77
第1節 計画の推進を支える体制	77
第2節 計画を管理するためのしくみ	79
資料編	80